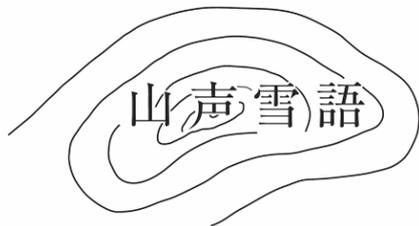


京交山岳部報

例会予告 (2019年4月～2019年6月)

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2803回 点名「鳥羽上村」 点名「加田村」	4月4日(木) 集合 参加者で調整	吉田 武	京都東IC～米原IC～鳥羽上町 登山口・・・「鳥羽上村」往復・・・ 「加田村」往復～米原IC～帰路
備考 日帰り装備			
第2804回 冠山(3等△1256.6)	4月12日(金) ～13日(土) 集合 参加者で調整	吉田 武	(1日目)京都(名神北陸道)武生 IC～R417～冠峠・・・冠山往復～ 根尾長嶺～能郷(テント泊) (2日目)能郷能見学～横山ダム～ 木の本町～マキノ町～R161 今津 ～京都
備考 テント泊, 能郷の能・狂言を見学。			
第2805回 点名「滝の原村」 (2等△473.4)	5月16日(木) 集合 参加者で調整	吉田 武	京都東IC～新名神信楽IC～ R307.422.165 下小波田～登山 口・・・滝の原山往復～帰路
備考 日帰り装備			
第2806回 府民 新緑観察会・花背尾根 (旧花背峠～寺山峠) (岳連自然保護委主催)	5月19日(日) 集合 A.M.7:30 叡電出町柳駅前 京都バス乗り場	方山宗子 岡田茂久	出町柳駅前(バス)花背旧峠 下・・・寺山峠・・・花背高原 14:58(バス)出町柳駅前他 出町柳駅前 16:15 頃着
備考 [交通費]往路 640 円, 復路 730 円 [参加費]500 円※小中学生無料(保護者同伴のこと) [持ち物] 筆記用具,コンパス,昼食,飲み物,雨具,運動靴,あればフィールドスコープ,双眼鏡,カメラ,ストック [講師] 日本山岳SC協会認定 自然保護指導員 [内容] 各自5本以上の樹木・草本を細かく観察。読図もあり。 [天候] 前日18時以降のNHKTV天気予報で,当日午前の降水確率60%以上の場合は中止。 不明の場合は担当者(自然保護委員)にお問い合わせください。 [申込締切] 5月10日(火)までに担当者まで連絡してください。 ※是非一度山岳連盟自然保護観察会に参加してみませんか。きっと新しい世界が開けますよ。			
第2807回 京都府下 一斉清掃登山 Rコース 稲荷～伏見桃山城	6月2日(日) 集合 京阪伏見稲荷駅 AM9時	岡田茂久 方山宗子	稲荷～伏見桃山城

備考 今年から担当コースが（稲荷～伏見桃山城）に変更になりました。 島津WV部、京都熊笹会との合同作業になります。皆様のご協力をよろしく申し上げます。 手袋、ゴミ袋は用意しています。火ばさみを持参頂ければ楽です。雨天決行です。 収集したゴミは伏見桃山城で集積します。 (参考) 京阪日曜ダイヤ 四条祇園発 8:45(準急・淀屋橋行)～伏見稲荷駅着 8:54 JR 日曜ダイヤ 京都駅発 8:52(奈良行普通)～稲荷駅着 8:57(JR 利用の場合は必ず担当者まで連絡のこと)			
第2808回 紀州 真妻山 (1等△523.4)	6月8日(土) 集合 参加者で調整	井戸澄夫	御坊IC～不老の橋～大滝川 登山口・・・真妻山往復
備考 天然鮎を賞味し、南部高梅を購入します。			
4月の集会 日時 4月10日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)		5月の集会 日時 5月15日(水) 18:30～ 場所 holly's café (ホリーズ カフェ)	



桜

清水 康裕

この頃、忙し過ぎて、下を向いてあくせく働いているせいで、伏見土木事務所の玄関の桜が五分咲きになっているのに遅ればせながら気が付いた。知らぬ間にまた桜の季節になっていた。咲いてすぐに雨が降って、花びらが少し地面に落ちた。いろいろな人の門出を祝い、今年も桜が咲くんだなあ。

年行くと、毎日に感動発見がなく、刺激なくボーっと生きてるので、人生が過ぎていくのが速く感じる。これは、NHKの人気番組「チョコちゃんに叱られる」で取り上げられたテーマである。

ひさかたの 光のどけき 春の日に
静心(しづごころ)なく 花の散るらむ 紀友則

桜は本当に咲いて散るのが、あっという間である。

私が勝手に好きな風景というと、山科疏水で上に桜が咲き下で菜の花が咲く風景、高瀬川沿いに咲く木屋町通の三条・四条間の風景、松ヶ崎浄水場から西へ伸びる桜のアーケードの風景、もちろん円山公園の大きな枝垂桜の風景である。

人間でいうと、安藤さくらが映画「万引き家族」やNHKの朝ドラ「まんぷく」で花咲いた。「まんぷく」は即席ラーメンやカップヌードルを開発した安藤百福がモデルである。安藤百福は山あり谷ありで、波乱万丈の人生であった。安藤つながりかと思ったが、何も関係もないらしい。

百円玉は老若男女問わず親しく使われるため、日本人が大好きな桜が描かれているのだと思う。さくらももこが昨年亡くなった。アニメ「ちびまる子ちゃん」の作者である。私と同年で、まる子ちゃんは作者がモデルであるため、懐かしい物語ばかりである。

桜は、ザックリ分けると「山桜」と「里桜」で区別される。山桜と里桜には代表的な品種があり、山桜には「ヤマザクラ」。里桜は「ソメイヨシノ」。ヤマザクラはソメイヨシノと見た目はほぼ同じ

だが、開花と同時に葉っぱが出てくるのが特徴だそうだ。(ホームページ「Pocket of Time」から引用。)

今年は京交山岳部創部 70 周年である。忙しい中、いろいろお手数をかけることになるが、よろしく願い申し上げる。
(2019. 3. 31. 記)

【第 2800 回例会】

山岳連盟自然保護委員会主催「府民野鳥観察会」

岡田 茂久



2019 年 2 月 24 日 (日)、京都府山岳連盟自然保護委員会主催の三川合流地点野鳥観察会の報告。

久しぶりの三川合流地点での水鳥の観察会である。三川合流地点とは桂川、宇治川、木津川の三川が、男山八幡宮の北側で合流し淀川となって大阪湾に流れ込む地点で、各河川境の堤が長く伸びている。特に宇治川と木津川の境の堤防は淀川河川公園として整備され、一般に背割り堤と呼ばれ 400 本近い桜の古木の並木が続く花見の名所になっており、大都市近郊で珍しく豊かな自然が残されている。

集合場所の京阪八幡市駅前で 9:00 から参加者受付。

一般 52 名、自然保護委員 13 名、講師として日本野鳥の会 2 名、計 67 名の例年どおりの賑やかな観察会となった。

京阪八幡市駅前を出発、日差しも暖かく穏やかな天候で気持ちが良い。木津川堤防に出ると正面に西山天王山が大きく立ちはだかり、振り返ると国宝石清水八幡宮が鎮座する男山 (鳩ヶ峰) が黒々と静まりかえっている。

木津川御幸橋をわたると背割り堤の基部で、近年に整備された情報発信ベースとなる「さくら出会い館」があり、展望タワーが威容を誇っている。「さくら出会い館」前はサイクリング愛好者のメッカで賑わっており、いかにも高価そうなバイクがずらりと並んでいた。

続いて淀川御幸橋を渡り「かわきた自然運動公園」に入るが、折悪しく当日は「桂川クリーン大作戦」の実施

日でもどうも気づまりである。やはり岳連として情報収集に努め、他のイベントとの調整も必要と思うところである。

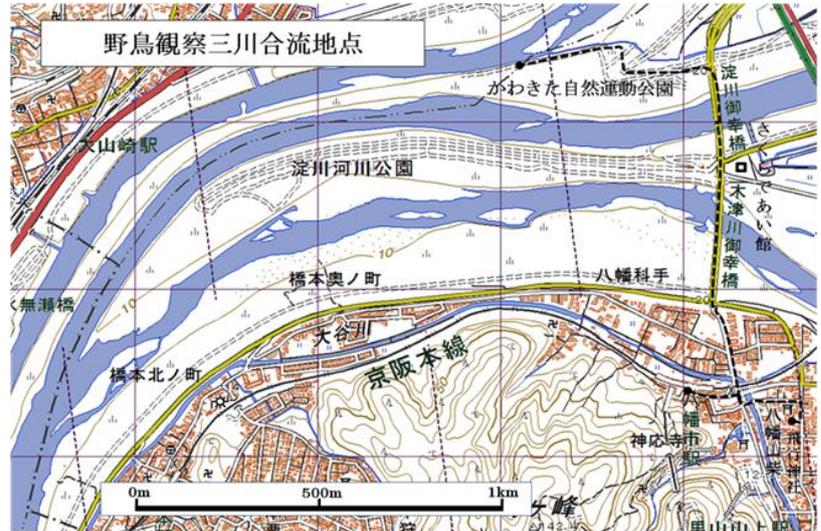
自然運動公園近くでようやく多くの鳥たちが姿を見せる。講師持参の「フィールドスコープ」を覗かせて頂く。我々が普段は肉眼か双眼鏡でしか見たことのない鳥達の鮮明な姿と鮮やかな色彩を目の当たりにし、改めて驚嘆する。はじめて観たのが「はげたか」のような頭の白い「婚姻色の川鵜」、夏毛らしいが繁殖時期は 1 年中で特に定まっていならしい。

野鳥観察会は桂川右岸に沿って下り、正午過ぎに現地「鳥合わせ」の後、現地解散となった。今回の野鳥観察会で確認できた野鳥の種類は次のとおりである。ちなみに鳴き声だけでも出現し

た鳥にカウントする約束事になっている。

オカヨシカモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、キンクロハジロ、カワアイサ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、コサギ、オオバン、イカルチドリ、ミサゴ、トビ、ハイタカ、コゲラ、モズ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、シジュウカラ、ヒヨドリ、ウグイス、メジロ、ムクドリ、シロハラ、ツグミ、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワラヒワ、シメ、ホオジロの合計 38 種類であった。解散後、さくら出会い館を訪問し、帰途に飛行神社にも参拝してきた。

【京交山岳部参加者】方山，岡田



【第2801回例会】

残雪の北山 小野村割岳(3等△931.7)

井戸 澄夫

例会予告では当初は3月2日，次が3月17日で計画したが，いずれも天候不良や積雪が多いなどであきらめ，3月24日(日)に実施した。北山には900m以上の名前の付いた山が14座あるみたいだが，そのうち半分しか登っていないことに最近気づいた。そのうちのひとつが小野村割岳である。

鞍馬から花背峠を越えると山肌に残雪がへばり付いている。広河原は桂川の源流となり，溪流釣りの人達で賑わっていた。ここでは梅の花もまだ蕾で春は未だ遠いという感じである。下の町から早稲谷川を遡るコースが2時間ほどで最短なので，川沿いのスペースに駐車した。雪はほとんどないが，天気予報では日本海から寒気が下りてくるとのことで，北の山頂付近は暗雲が覆っている。

林道の入り口は鎖で閉鎖されており，倒木が道を塞いでいるが，林道自体はしっかりとしているので雪が溶ければ作業車も入るのであろう。林道を歩くに連れてだんだんと雪が深くなっていく。50分ほど川沿いに歩くと鉄製のゲートに突き当たる。ここから傾斜が急になり，雪もさらに深くなる。30分ほど登るうちに栃の大木に来たところで雪が降り出した。積雪は30cmほどである。どうするか迷ったが，単独行でもあるし無理しないほうがよいと判断し引き返すことにした。もう一度挑戦しよう，今度は佐々里峠から稜線歩きで登ろう。

北山の 春は梅なき 雪の花 澄夫

【コースタイム】 3月24日(日)

10:30 広河原下の町(駐車)・・・11:30 ゲート・・・12:00 栃の木(登頂断念)・・・13:20 下の町(駐車スペース)

【参加者】 単独行



鉄製ゲート



枺の木

【第2802回例会】

点名「荒木村」(2等三角点 403.4m) 平成31年4月14日

吉田 武

思っていたより天気が良く,新名神・甲南 IC で降りて伊賀市に入り,R25 で中瀬 IC で降りて,R163 を少し走ると上野市荒木の村落に着いた。

桜が丘団地を少し通り過ぎたところから点名「荒木村」に向かって林道が伸びている。小さな池の付近に車を止める。僕の手では登れそうもない林道なので身支度をして歩き始める。

倒木や林道の雨烈がひどい。40分ほど歩くと少し下りになったが、すぐに登り返して暫く歩いたら頂上に着いた。

疎林の静かな頂上である。写真を撮ってすぐに往路を下山した。

次は津市の美里町にある布引山地の点名「笠取岳」に行こうと思っていたが、航空自衛隊の駐屯基地があるので、林道にはゲートがしてあり、だめだったので、仕方なく青山高原を散策した。

【参加者】他1名



荒木村2等三角点

【第2803回例会】

点名「鳥羽上村」 2等三角点 281.3m 平成31年4月18日

吉田 武

天気予報では「好天に恵まれるでしょう」と言っていたが、名神高速道では曇り空で、長浜市内

から天気が良くなってきた。

米原 IC で高速道を降りて、R21 から R8 に乗り換えて、鳥羽上町の池の付近の空き地に車を止めた。朝露があるので足元だけカッパを履いて登る。

地図の波線を頼りに踏み跡らしきところを選んで登るが、ルートを探すのは難しかった。

途中より、比較的にわかりやすい窪地に踏み跡が続いていたので、そのまま登っていくと鞍部にたどり着くと思い、忠実に登っていくと、地図で思っていた鞍部に着いた。

よく踏まれた鞍部にある看板には「縦走路」と書いてある。地元のハイキングクラブであるのか・・・右手にピークが見えているのと、所々にテープがしてあったので、難なく頂上に着いた。

正面には大きく伊吹山が立ちはだかっていた。

【参加者】他 1 名



鳥羽上村 2 等三角点



縦走路



頂上より伊吹山

【個人山行】 平成最後の低山ハイク 平成 31 年 4 月 27 日（土）

「阿星山」 2 等三角点 693.0m

吉田 武

平成最後の低山ハイクに行ってきた。京都から大津市石山を走り、「瀬田の唐橋」を渡って「建部神社」の横を通って、桐生から上田上大鳥居町の十字路を左折して栗東市に抜ける道を半分ぐらい走った所から、「心行路林道」が右折している。

アスファルト舗装の道が阿星山直下まで続いている。頂上直下の空き地に車を止めて、階段上りが始まる。

地図上では索道のしるしがある所より、苔筆した階段が 270 段ほど登ると、金網がしてある 50 段の階段は、立入禁止のカギがかかっているの、仕方なく遠回りし笹藪の中を 15 分登った所に三角点があった。

平成 21 年 3 月 21 日に登って以来の山行で、あまり記憶はなかった。子供のころから眺めていた山で、母校の中学校の校歌の歌詞に阿星山が出てくる。

小高い広場に三角点があり、石の上には地元の信楽の方が置いたと思われる狸の置物がおいてあった。

頂上のパラボアンテナは網の柵の中にある。三角点は頭を少しだけ出していた。

令和も良い年に！！！！



阿星山三角点

例会報告(まとめ)

例会 No.	目的地	天 候	月 日	担当者	参加者	記事
2800	府民野鳥観察会 三川合流(背割堤) (岳連自然保護委員会)	晴れ	平成 31 年 2 月 24 日(日)	方山宗子 岡田茂久		別稿詳報
2801	残雪の北山 小野村割岳	曇り	平成 31 年 3 月 24 日(日)	井戸澄夫		別稿詳報
2802	点名「荒木村」 (2 等△403.4)	曇り	平成 31 年 3 月 14 日(木)	吉田 武	他 1 名	別稿詳報
2803	点名「鳥羽上村」 (2 等△281.3)	晴れ	平成 31 年 4 月 18 日(木)	吉田 武	他 1 名	別稿詳報
2804	冠山 (3 等△1,256.6)		平成 31 年 4 月 12 日(金) ～13 日(土)	吉田 武		積雪のため延期しました

雑 報

△△△ 3月の集会

平成 30 年度 京交山岳部 総会報告

日 時 3 月 20 日 (水) 18:30～

場 所 職員会館「かもがわ」

出席者 松田誠二, 岡本義弘, 吉田 武, 方山宗子, 鷺見壽未子

- 岡田茂久，大槻雅弘，大倉寛治郎，森本清一，井戸澄夫
- 内 容 平成 30 年度事業報告，活動表彰，決算・予算，年間計画，
京交山岳部 70 周年記念事業等について。
- 備 考 役員改選については保留になり，現役部員の話し合いに
委ねられた。詳細内容については，次号部報に掲載します。

△△△ 2 月の企画運営委員会

- 日 時 2 月 20 日 (水) 18 : 30 ~
- 場 所 holly' s café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
- 出席者 井戸，岡本(義)，方山，吉田
- 内 容 例会予告，岳連関係報告，総会準備ほか

△△△ 3 月の企画運営委員会

- 日 時 3 月 13 日 (水) 18 : 30 ~
- 場 所 holly' s café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
- 出席者 井戸，岡本(義)，方山
- 内 容 例会予告，岳連関係報告，総会準備ほか

△△△ 4 月の集会

- 日 時 4 月 10 日 (水) 18 : 30 ~
- 場 所 holly' s café (ホリーズ カフェ 烏丸四条西入ル)
- 出席者 吉田，方山，岡田(茂)，大槻，大倉，森本，和田，井戸
- 内 容 例会報告，例会予告，個人山行，岳連関係報告ほか

△△△ 他山岳会の会報 (受贈分)

- 3 月 号 京都山岳，趣味の登山，比良山岳，木雞

△△△ 部報発送担当からのお知らせ

職場の異動に伴い，部報の発送先，発送方法に変更がある場合は，必ず部報発送担当者
(松田) まで連絡してください。

※パソコンに部報データを送信することもできます。送信希望の方はパソコンのメール
アドレスを部報発送担当者に連絡してください。

△△△ 部費の徴収について

部費の徴収方法について現在検討中です。そのため今年度の部費については当面徴収せず，
山岳部の活動は内部留保金で運営していきます。既に納入された方については悪しからず
ご了解ください。

《新入部員募集中》

令和元年 5 月 1 日

京都市右京区太秦下刑部町 1 8

京都市交通局内

京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp>